

奨学金で学生生活を応援

中央大学は、多彩な奨学金制度を用意して学生生活をバックアップしている。

主なものは、学部生給付奨学金、経済援助給付奨学金であるが、学部生給付奨学金は、学部により特色がある

成績優秀者への奨学金や経済的支援を目的とする奨学金のほかに、法学部では、海外研修や法曹・公務員を目指すなどの目的に応じた「やる気応援奨学金」、経済学部では鈴木敏文奨学金、経済学部創立百周年記念奨学金、商学部では、フレックスPlus1・スカラシップ、チャレンジ・スカラシップ、エクセレンス・スカラシップ、理工学部はスカラシップ、文学部の短期留学奨学金、スカラシップ（留学奨励奨学金）、総合政策学部の国際インターンシップ奨学金など、それぞれ独特な制度を設けている。

このほかにも文化・スポーツ活動等奨励、国外留学生奨学金、外国人留学生奨学金、指定試験奨学金など多くの制度が整っている。学生たちはそれぞれの目的に合わせた奨学金制度に応募することができる。

学内の奨学金で最も採用者が多いのは貸費奨学金で、経済的理由で修学が困難な学生に月額4万円または6万円を1年間貸与するものである（無利息）。学外では日本学生支援機構奨学金も4年間貸費を受けられるということで、無利子・有利子に分かれるが、多くの学生を支援している。その他にも各民間・地方公共団体等の奨学金制度もある。

本学の2008年度の奨学金受給者は、給付・貸与をあわせて8,000人を越え、受給平均月額74,400円となっている。

一方で生活費の不足や急病、緊急帰省等、不測の事態には、学生応急貸付金の制度があり、無利子で即時貸し付けを受けられるようになっている。